

連携 だより



正面玄関前の
クリスマスツリー



令和3年 **12**月号

令和3年12月1日発行

独立行政法人 国立病院機構 
呉医療センター・中国がんセンター
地域医療連携室

〒737-0023 広島県呉市青山町3-1
TEL 0823-22-3816
FAX 0823-32-3070

URL <https://kure.hosp.go.jp>
E-mail 506-kure-renkei@mail.hosp.go.jp

理念 
思いやりのあるやさしい誠実な医療を提供します



今月号のトピックス

- 「ミアテスト」 当院で取り扱い始めました 統括診療部長 大庭 信二… 1
- クリスマスツリーのイルミネーション点灯を開始しました
患者・環境等サービス委員会 岡本 誠司…………… 3
- 第2回地域医療研修センター 定期講演会報告
地域医療連携室・管理課…………… 4

「ミアテスト」 当院で取り扱い始めました

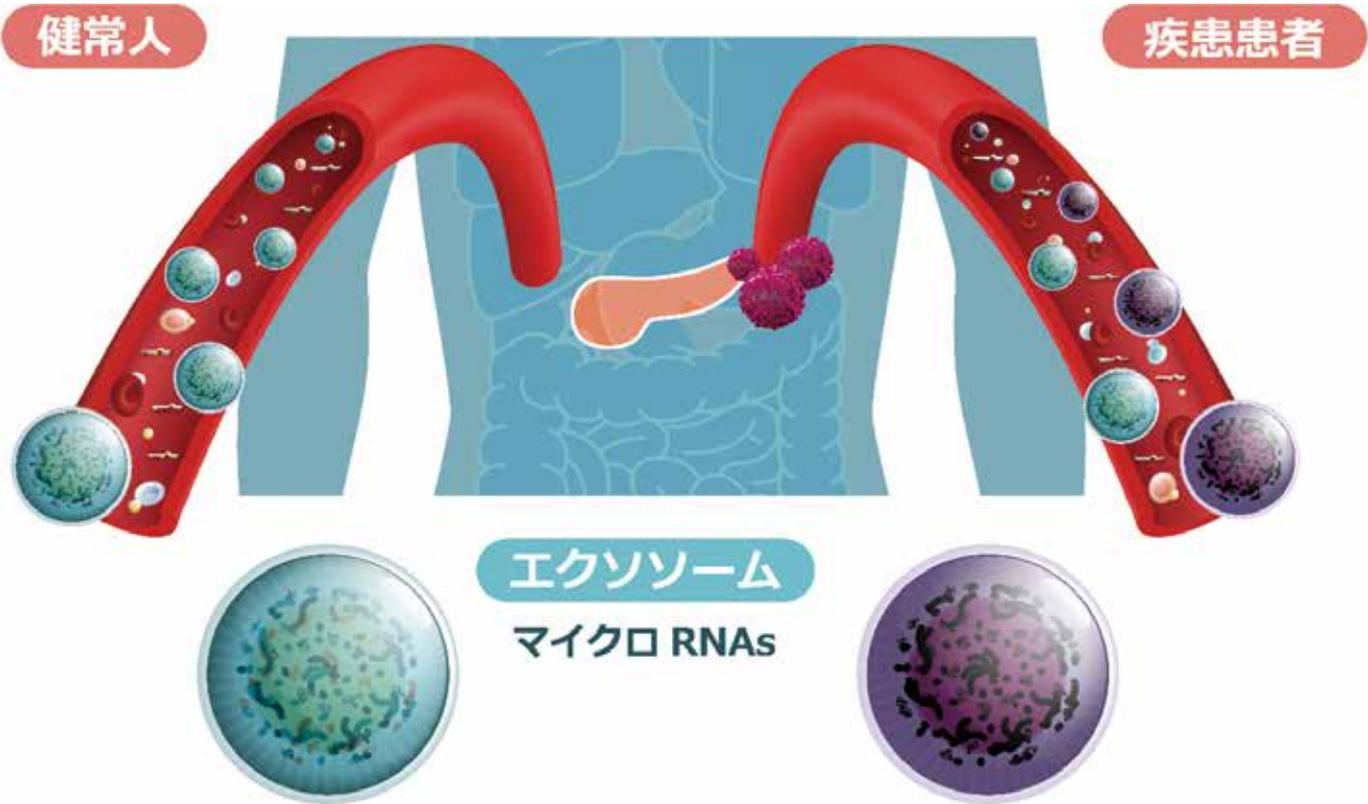
統括診療部長 大庭 信二

Q 「ミアテスト」って何？

A 「ミアテスト」は、各臓器から出る疾患特異的な因子（マイクロRNAなど）を検出し、将来特定の「がん」や「アルツハイマー型認知症」を発症する素因を持っている可能性を探る検査です。（注）現在この検査は保険収載されておらず、実費負担となります。

Q 「ミアテスト」を扱う株式会社ミルテルってどんな会社？

A 株式会社ミルテルは、広島大学発のベンチャー企業です。2012年設立。株式会社ミルテルの創業者は広島大学大学院医系科学研究科 田原栄俊教授です。本社・広島ラボラトリーは **広島市南区出汐一丁目2番10号**（TEL：082-546-9797 FAX：082-546-9790）です。



Copyright © 2020 MIRTeL Co. Ltd.

ミアテストの特徴

採血のみの検査のため、既存の検査に比べて患者の負担が少ないというメリットのほか、画像検査等では確認できないグレーゾーンや「ステージ0」レベルでも疾患の可能性を発見することができます。特にその力を発揮するのが、早期で発見すれば「治るがん」ともいわれている乳がんや、見つけにくく進行が早い膵臓がん。既存の早期発見の一步先を行くことで、治療方法や薬剤の使用などにおいての幅が広がり、完治する確率が高まるのはもちろん、「アルツハイマー型認知症」のように発症してしまうと完治できない疾患においても、その進行を遅らせることができます。また疾患のリスクが高い場合でも、免疫力増強や食事改善などにより、予防をすることができます。

ミアテストの検査項目・金額（税込）の一例

乳がん	30,000円
膵臓がん	40,000円
アルツハイマー病	40,000円
ミアテストプラチナ（3項目）※	110,000円
ミアテストプラチナ（4項目）※	130,000円
ミアテストプラチナ（5項目）※	150,000円
ミアテストプラチナ（6項目）※	160,000円
ミアテストプラチナ（7項目）※	180,000円
ミアテストプラチナ（8項目）※	190,000円
ミアテストプラチナ（9項目）※	200,000円
ミアテストプラチナ（10項目）※	210,000円
ミアテストプラチナ（11項目）※	215,000円

ミアテストプラチナ（男性12項目）※ **220,000円**

ミアテストプラチナ（女性13項目）※ **220,000円**

※以下の項目より選択

肺がん・食道がん・胃がん・大腸がん・肝臓がん・膵臓がん・腎臓がん・甲状腺がん・脳腫瘍・胆のうがん・前立腺がん（男性のみ）・乳がん・子宮頸がん（女性のみ）・卵巣がん（女性のみ）

（注）他にも、様々な検査の組み合わせがあります。また、ミアテストプラチナ3項目以上の検査と一緒にアルツハイマー病を選択した場合は割引が適用されます。

がんのサインを早期に見つける

ミアテスト

血液中の小分子RNAを検出し、疾患のリスクを測る検査です。
がん等疾患の早期発見につながります。

がんのステージと検査結果（イメージ）

グレーゾーン、ステージ0から発見できる可能性があります。

検査結果	健康者	グレーゾーン	ステージ0	ステージ1	ステージII	ステージIII	ステージIV
リスク	低	低	低	低	高	高	高

腫瘍マーカー

がん その他疾患

早期発見

マイクロRNAなどの小分子RNAを検出・測定

Copyright © 2020 MiRTel Co. Ltd.

問い合わせ先 **呉医療センター 臨床研究部**
☎0823-22-3111（代表）

クリスマスツリーのイルミネーション点灯を開始しました

患者環境等サービス委員会 岡本 誠司

11月25日（木）から約1ヶ月間、病棟エレベーターホール、正面玄関および地下1階売店横にクリスマスツリーを設置し、イルミネーションを点灯しております。

2019年まではクリスマスコンサートの開催を企画しておりましたが、今年は昨年引き続き残念ながらクリスマスコンサートについては開催中止となりました。

現在、新型コロナウイルス感染症の影響により面会制限が続いている状況ではありますが、ご入院中の患者さんや外来にお越しの患者さんに季節を感じられる癒やし空間を少しでも提供できればと願

い、クリスマスシーズンを彩るイルミネーションを企画しました。

これから寒さが一層厳しくなります。イルミネーションを見た人達の心が温かくなれば幸いです。



各病棟エレベーターホールにも設置しています

第2回地域医療研修センター 定期講演会報告

地域医療連携室・管理課

令和3年11月17日、今年度第2回目の定期講演会を開催いたしました。

今回は、『アルコールの話をしよう』と題され、当院精神科科長 町野彰彦先生による講演でした。講演の中では、コロナ禍で宴会も行われず状況が長く続いています。アルコールはコミュニケーションを円滑にする良い作用と同時に、身体や心の健康被害を引き起こすだけでなく、家庭問題、社会的な問題など様々な有害事象を引き起こすことがあると話されており、先生のこれまでの臨床経験を踏まえた事例紹介等がありました。

臨床では「少し難しいな」と感じるアルコール関連疾患を持つ患者さんとのかかわり方や治療について、わかりやすく解説して頂き、とても勉強になりました。

講演会には、当院職員はもとより地域の医療機関のスタッフの皆様にもご参加いただきました。また、講演会のあとは、数分間ではありますが、当院職員と地域の先生方との「顔の見える連携」をはかることもできました。

コロナ禍前の日常生活が待ち遠しく思えたひと時でした。



精神科科長 町野彰彦先生

今後もコロナ感染状況は懸念されておりますが、感染防止対策を講じながら、地域医療研修センター定期講演会を継続して参りたいと思っております。皆様のご参加をお待ちしています。



会場は常時換気を行い、間隔をあけて着席できるようにしました



地域の医療機関の先生方と「顔の見える連携」ができました

TCSA勉強会お知らせ

日時 令和3年 **12月6日(月)** 18:00~19:30

場所 呉医療センター・中国がんセンター 研修センター1・2

テーマ 「重症病態の患者における栄養管理」

講師：救命救急センター部長 岩崎 泰昌

テーマ 「PEG造設方法について」

講師：消化器内科医師 濱田 拓郎

「継続看護」 についてのお願ひ

地域医療連携室

当院では、治療を終えた患者さんが安心して転院先や住み慣れた地域で療養生活を送ることができるように「継続看護」に力を入れて取り組んでいます。

特に、「吸引」「経管栄養」「在宅酸素療法」「インスリン療法」等の医療依存度の高い患者さんについては、入院中から患者さんやご家族の方へ、パンフレット等を用いた退院時指導を行っています。しかしながら、当院のような急性期病院では、平均在院日数が約13日と短いうえ、現在もコロナ感染拡大防止対策として面会制限している状況下であり、十分な退院時指導ができないまま退院日を迎えることも少なくありません。

退院時には、看護紹介状にて、入院中の治療経過や看護問題に対する取り組み内容について情報提供させていただいていますが、情報不足から地域医療連携室にお問い合わせをいただいております。ご迷惑をおかけしております。

この度、退院時指導パンフレットを見直し、その内容に応じた「チェックリスト」を添付したものに改定しました。

このチェックリストには、手技の不安な部分や少し気になる引き継ぎたい内容のコメント欄を設けています。病棟の看護師は、手技指導を誰にどのように行い、指導の際の反応や習得度はどうであったか、課題を記載後、看護紹介状に添付し皆様にお渡しさせていただくことにしました。

患者さんにも同じものをお渡ししていますので、退院後、一緒にご確認いただき、問題点の早期解決・継続看護に繋げていただければ幸いです。

地域包括ケアシステムの推進により医療は「病院完結型」から「地域完結型」に変化しつつあります。病院から地域へのスムーズな移行には看護師・ケアマネジャー・計画担当相談員等の連携は欠かせないと思っています。当院との「継続看護」にご協力いただきますようお願い申し上げます。



がんサロンのご案内

日 時：12月17日（金） 場 所：外来棟4階 研修センター第1・2
14：00～15：00 内 容：「心のケア～ストレスマネジメント～」

オストメイトサロンのご案内

日 時：12月23日（木） 場 所：外来棟4階 研修センター第1・2
14：00～15：00 内 容：「ストーマ保有者の栄養について」

救急外来へのご紹介について

救急車で搬送する患者さんのご紹介は、救命救急センター医師が症状等を直接お伺いさせていただきますので、「救急外来受付」まで電話でご連絡いただきますようお願い申し上げます。

平 日 昼 間 8：30～17：15 0823-22-3111

土・日および夜間 17：15～8：30 0823-23-1020



12月の時間外 研修会／勉強会



【連絡先】

独立行政法人国立病院機構 呉医療センター・中国がんセンター 管理課 庶務係（教育企画部）
 広島県呉市青山町3番1号/TEL:0823-22-3111/ホムン：https://kure.hosp.go.jp/



研修会名	日 時	場 所	講 師 ※敬称略	担当部署	院外参加	対象職種
消化器合同オープンカンファレンス 胆・肝・膵及び上部下部消化管を対象疾患とし、 画像診断から手術・病理診断まで担当各科で検討。	12月1日 (水)	1 1F大会議室	呉医療センター・中国がんセンター 消化器内科 外科 放射線診断科 病理診断科	消化器内科	院内 向け	全職種
	12月6日 (月)	地域研修センター1.2	呉医療センター・中国がんセンター 救命救急センター部長 岩崎 泰昌 消化器内科医師 濱田 拓郎	栄養管理室	○	全職種
コメディカルのお薬勉強会 「心不全について」	12月13日 (月)	1 1Fカンファレンス室	トーマエイヨー 担当者	薬剤部	院内 向け	看護師 助産師 コメディカル
医療機器安全使用に関する研修会 「除細動器・AEDの使い方」	12月14日 (火)	1 1Fカンファレンス室	呉医療センター・中国がんセンター ME管理室 入船 竜史	ME管理室	院内 向け	全職種
院内BLSコース	12月21日 (火)	技術研修センター	院内BLSチーム	院内BLSチーム	院内 向け	医療従事者



自己研鑽で専門性を高めましょう!!

〒737-0023 広島県呉市青山町3-1
独立行政法人 国立病院機構
呉医療センター・中国がんセンター

地域医療連携室
 高野 弘嗣
 森下 早苗
 片山 千雪
 清水 洋祐
 折本 陽一
 TEL: (0823) 22-3816